



OPCTV

オプション倶楽部TV

【売坊流】 政治経済イベント分析（25年12月）

# 米国の利下げは 吉と出るか凶と出るか

この配信では皆様の**投資**や**トレード**の参考となりそうな**イベント**、**グレイ・リノ**、**異常値**について分析していきます！



OP売坊

©2019-2025 OP売坊



# 2025年11月の日経平均を振り返る

日経225先物25年**12月限** 4時間足 (2025/08/05~12/02)



日経平均（現物指数）ではなく**日経225ラージ先物12月限**を掲載しているのは、夜間立会が反映されているうえに**価格帯別出来高分布**で大口参加者の売買動向を分析できるからです

11月の日経平均はファンダメンタルというよりもテクニカルな部分による動きが大きいと考えています。12月限SQ日（最終決済日）の12月12日まで、買い方に有利な展開が続くでしょう



# 2025年11月の為替を振り返る

## 日本円指数日足とHV（～25/12/02）



## 米ドル指数日足とHV（～25/12/02）



上段はTradingViewで配信されている**日本円指数**です。複数通貨のレートから日本円の相対的強度を示唆しています。また、**HV（ヒストリカル・ボラティリティ）**は、ある一定期間の過去データから計算される相場の変動性です

下段の**米ドル指数**はユーロ（57.6%）日本円（13.6%）英ポンド（11.9%）加ドル（9.1%）瑞典クローナ（4.2%）瑞西フラン（3.6%）の比重で計算されている通貨指数です



# 26年1月末までの注目イベント

## <米国>

12月04日：貿易収支（10月分）

**12月10日：FOMC政策金利**

12月11日：生産者物価指数（11月分）

12月16日：雇用統計（11月分）

12月18日：消費者物価指数（11月分）

12月19日：12月限SQ日（メジャーSQ）

12月23日：7-9月期GDP（速報値）

01月13日：消費者物価指数（12月分）

**01月28日：FOMC政策金利**

## <欧州・英国>

12月18日：欧州（ECB）政策金利

12月18日：英国（BOE）政策金利

## <日本>

12月12日：12月限SQ日（メジャーSQ）

**12月19日：日銀政策金利**

12月26日：消費者物価指数（東京12月分）

12月30日：大納会

01月05日：大発会

**01月23日：日銀政策金利**

現時点では日銀が利上げをする可能性は低いと考えています。ただし、それまでに米ドル円が160円を超えてくると、利上げ議論が高まってくるでしょう



12月31日はOPCTVの配信をお休みします 🐼

### 2025年12月

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

### 2026年1月

5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

### 2026年2月

2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---

	日経225ミニOPのSQ日
	日経225ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
メジャーSQ	日経225ラージ/ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
	祝日取引実施日

- **第二金曜日（原則）** は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、225OPトレーダーにとって区切りの日です。
- **OP売坊公式X「@OP49431790」** で気になったニュースについて、つぶやいています。ぜひご覧ください。

[注] 予定は予告なく変更される場合があります。  
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成



# 12月10日FOMCで市場は追加利下げを期待

## 米クリーブランド連銀の10月分CPI予測（前年比、25/11/28現在）

<10 月分予測>	CPI	コア CPI	<11 月分予測>	CPI	コア CPI
11 月 28 日	2.96	2.99	11 月 28 日	2.99	2.95
11 月 21 日	2.96	2.99	11 月 21 日	2.99	2.95
11 月 14 日	2.96	2.99	11 月 14 日	2.99	2.95
11 月 07 日	2.96	2.99	11 月 07 日	2.97	2.95
10 月 31 日	2.96	2.99			
10 月 24 日	2.97	2.99			
10 月 17 日	2.97	2.93			
10 月 10 日	3.00	2.93			
10 月 03 日	2.88	2.93			

米国のCPI（消費者物価指数）はFRB（米連邦準備理事会）の金融政策に大きな影響を与えています。その先行きをみるうえで**米クリーブランド連銀のCPI予測**は、かなりの信頼がかけます

## CME『FEDウォッチ』のFOMC政策金利予想（25/11/28現在）

CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES										
MEETING DATE	175-200	200-225	225-250	250-275	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425
2025/12/10				0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	86.4%	13.6%	0.0%
2026/01/28	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.0%	67.1%	10.0%	0.0%
2026/03/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	38.5%	47.0%	6.5%	0.0%
2026/04/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	15.6%	40.6%	36.9%	4.9%	0.0%
2026/06/17	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	10.4%	31.0%	38.3%	17.2%	1.9%	0.0%
2026/07/29	0.0%	0.0%	0.4%	4.6%	17.9%	33.7%	30.6%	11.6%	1.2%	0.0%
2026/09/16	0.0%	0.2%	2.2%	10.1%	24.5%	32.4%	22.7%	7.2%	0.7%	0.0%
2026/10/28	0.0%	0.6%	3.9%	13.3%	26.2%	30.2%	19.2%	5.8%	0.5%	0.0%
2026/12/09	0.2%	1.4%	6.1%	16.3%	27.2%	27.7%	16.1%	4.6%	0.4%	0.0%
2027/01/27	0.3%	1.7%	6.8%	17.1%	27.2%	26.9%	15.3%	4.3%	0.4%	0.0%
2027/03/17	0.4%	2.2%	7.9%	18.1%	27.2%	25.7%	14.2%	3.9%	0.3%	0.0%
2027/04/28	0.4%	2.2%	7.6%	17.7%	26.8%	25.8%	14.7%	4.3%	0.5%	0.0%
2027/06/09	0.3%	1.9%	6.8%	16.1%	25.3%	25.9%	16.5%	6.0%	1.1%	0.1%
2027/07/28	0.3%	1.9%	6.8%	16.1%	25.3%	25.9%	16.5%	6.0%	1.1%	0.1%
2027/09/15	0.3%	1.9%	6.7%	16.0%	25.3%	25.9%	16.5%	6.1%	1.1%	0.1%
2027/10/27	0.3%	1.7%	6.3%	15.1%	24.4%	25.9%	17.4%	7.0%	1.6%	0.2%

## FRB『ドットチャート』（25年9月更新）

TARGET RATE	2025	2026	2027	2028	LONGER RUN
4.500					
4.380	1				
4.250					
4.130	6				
4.000					
3.880	2	2	2	2	1
3.750					1
3.630	9	6	2	2	1
3.500					1
3.380		2	2	2	2
3.250					1
3.130		4	7	5	2
3.000					4
2.880	1	3	3	4	1
2.750				1	2
2.630		2	2	3	3
2.500					
2.380			1		

米国の大手先物取引所CMEが、上場するFFレート先物から逆算した『FEDウォッチ』によると市場は10月29日のFOMC（米連邦公開市場委員会）で**政策金利（現在3.75～4.00%）**の引き下げを期待しています

『ドットチャート』はFOMC各参加者の年末における政策金利の見通しを集計したものです。四半期ごとに更新されます



## OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

### 売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

解説資料の入手リンクや補足Q&A記事などを配信しています！



- ・ 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
  - ・ 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
  - ・ 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起これるのは、なぜですか？
  - ・ 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
  - ・ 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など



**登録**はオプション倶楽部のポータルサイト  
<https://www.optionclub.net/>  
でメールアドレスを入力するだけ!!

お気軽にご登録ください！



オプション倶楽部

検索



---

**最後までご清聴、誠にありがとうございました。**

**OP売坊ブログ『実践オプション教室』**

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

**OP売坊公式X『@OP49431790』**

[https:// x .com/OP49431790](https://x.com/OP49431790)

**Copyright © 2019-2025 OP売坊 / Pan Rolling Inc.**

**All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.**

# 免責事項

---

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用了た図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。





OP売坊の『オプション倶楽部TV (OPCTV) 』

# 水曜22時から YouTube で配信中!!

3つの視点で日本株・米国株・為替など市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します

## 第1週目



政治経済  
イベント分析

## 第2週目



グレイ・リノ  
分析

## 第3週目



異常値分析

## 第4週目



ワンポイント  
解説

※祝日や暦などで配信週が変更される場合があります。

ラジオNIKKEI月曜14時からの  
『キラメキの発想』に出演した場合  
その週の水曜配信は、お休みします



プレミアム公開です。チャット欄へのコメントをお待ちしています。私も参加していることが多いです！

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>